

女性にAEDを使うのを ためらわないで!!

服をすべて脱がさなくても、AEDは使用できます!

パッドを

素肌に直接貼り付ける
ことができている場合は、ブラジャー
を外す必要はありません。
服の下で下着をずらして、
右の鎖骨の下と
左のわき腹のあたりに
貼ることで対応できます。

AEDのパッドに描かれている
イラストをご参照ください。



金属製品 (ブラジャーのワイヤー部分、ネックレス等) はパッドに触れさせないようにしてください。
パッドに触れていなければ、ネックレスは無理に取り外す必要はありません。

パッドを貼った後に、上から上着やタオルなどをかけても大丈夫です

その他の注意事項

- * 汗などで胸が濡れている場合は、水分を拭き取ってください。
- * 電極パッドを貼る部分に貼り薬 (湿布等) が貼られている場合は、貼り薬を剥がしてください。
- * ペースメーカー等が植え込まれている場合 (胸に硬いこぶのようなでっぱりが見える) は、このでっぱりを避けて電極パッドを貼ってください。
- * 車内など、揺れている場所では使用しないでください。

お問い合わせ先

石狩市総務部危機対策課

Tel: 0133-72-3190

E-mail: kiki@city.ishikari.hokkaido.jp

重要なことは
電気ショックの時間を
遅らせないことです

電気ショックが1分遅れるごとに
救命率は10%ずつ低下します



東京都多摩府中保健所

〒183-0022 東京都府中市宮西町一丁目 26 番地の 1 東京都府中合同庁舎内

電話: 042-362-2334(代) FAX: 042-360-2144

AEDが心電図を解析し、 電気ショックの必要性を判断します!!

AEDは、心停止でない人に電気ショックをすることはありません

倒れて意識がない人を発見したら!?



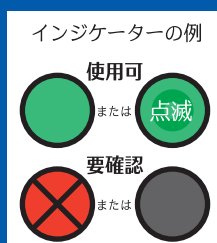
イラスト出典:「公益財団法人 日本AED財団」ホームページ

いざという時、きちんと使えるように、日頃のAEDの点検も大切です。

インジケータの確認

AEDには、正常に動くかどうかを示すためのインジケータ*が付いています。日常点検する際には、インジケータの表示を確認し、記録しておくことが推奨されています。

*AEDの状態を確認するためのランプや画面



消耗品の交換

- *電極パッドやバッテリーには使用期限や寿命があります。
- *これらの消耗品の交換時期が分かるように、表示ラベル*を付けましょう。
- *表示ラベルにしたがって、使用期限が来たら、交換するようにしましょう。
- *製造・販売会社から提供されます。